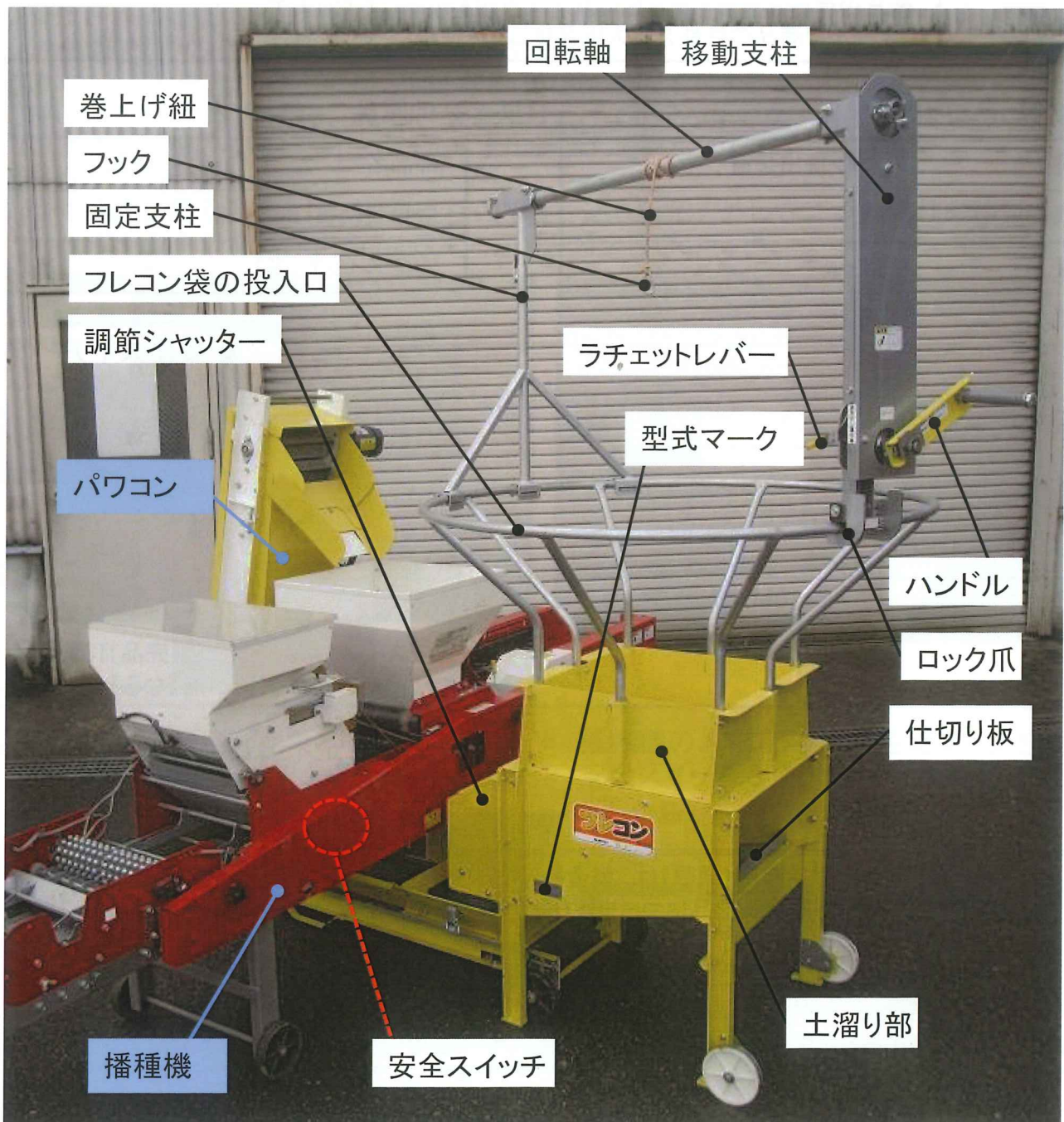


フレコン排出装置(SC-2)取扱説明書

この度はフレコン排出装置をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、安全にお使い頂くために正しい操作方法等を説明して
おりますので、いつでも利用できるよう大切に保管してください。

各部の名称



取扱説明書の中の **⚠** **重要** 表示は、下記のように安全上、取扱上の重要なことを示しております。よくお読みいただき、必ず守っていただくようお願いいたします。

表 示	重 要 度
⚠ 危 険	その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示しております。
⚠ 警 告	その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しております。
⚠ 注 意	その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるものを示しております。
重要	商品の性能を発揮させるための注意事項を説明しております。よく読んで商品の性能を最大限発揮してご使用ください。

主要諸元

名称	フレコン排出装置
型式	SC-2
全長	1,522mm
全幅	1,144mm
全高	2,027mm
重量	69kg
設置可能な フレコン	直径700～1000mm程度 高さ800mm以下 重量500kg以下

付属品

部品名	個数
取扱説明書	1
安全スイッチ(※)	1



※安全スイッチはパソコン(別売品)に取り付け、播種機への土の供給が無くなると播種機を止めるスイッチです。
従来のミニコンには取り付け出来ませんのでご注意ください。

この製品の補修用部品の供給年限(期限)は、製造打ち切り後9年といたします。ただし、供給年限内であっても特殊部品につきましては、納期などについてご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的に上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

品質・性能向上あるいは安全上の観点から、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が本機と一致しない場合がありますが、あらかじめご了承ください。

1. 組立方法

- ① 播種機、積上げ機、パワコン等の機械を設置して播種量の調節をした後、パワコンのホッパーを外して、右図のようにフレコン排出装置を設置してください。

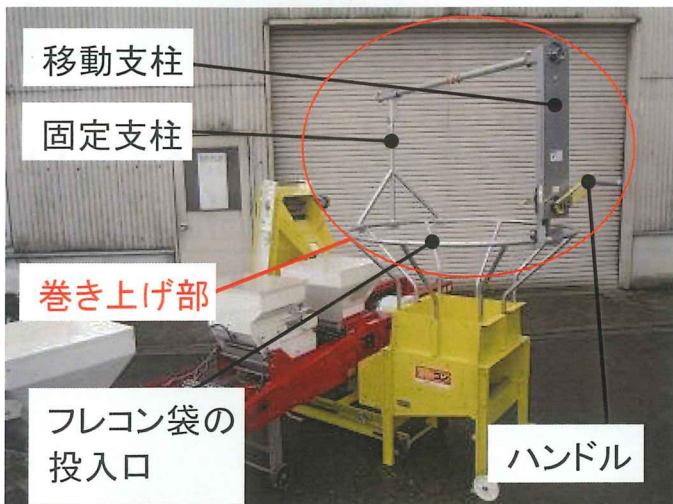


パワコンのホッパーは外す

- ② 播種作業の形態に合わせて、フレコン袋の巻き上げ部の取付位置を決めます。
(出荷状態でそのまま使用することも出来ます。)

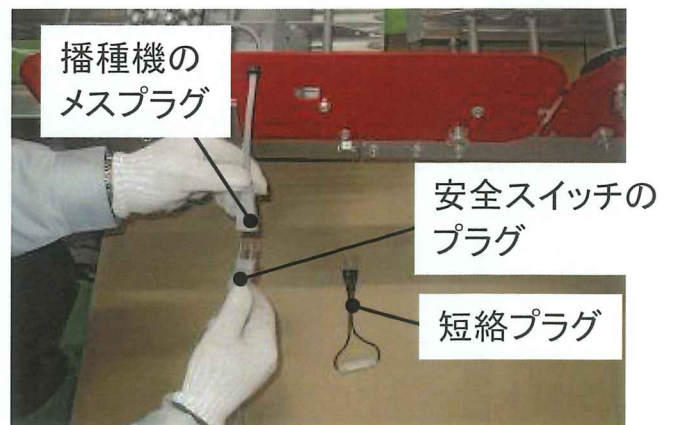
フレコン袋を投入口の上に運ぶ時、移動支柱は横にずらす必要があります。移動支柱をずらした時に、フレコン袋を吊り上げているフォークリフトが支柱や排出装置本体、播種機等にぶつからずに進入して来られるように取付位置を決めてください。

取付位置を変える場合は、固定支柱のM8ネジ(6ヶ所)を外して二つの支柱を移動させ、外したネジを再び締め直してしっかりと固定してください。



- ③ パワコンに安全スイッチを取り付けます。
(ミニコンには取付けできません。)

播種機のカムプラグから短絡プラグを外し、安全スイッチのプラグを差してください。
外した短絡プラグは、大切に保管してください。



2. 作業手順

- ①ロック爪を上げ、移動支柱を持ち上げて横にずらします。



⚠ 注意
移動支柱の回転軌道に人や物が無い事を確認してから、ゆっくり動かしてください。

⚠ 注意
移動支柱を回しすぎると機体がバランスを崩して倒れることがあります、危険です。
装置中央部に20kg程度の重し(培土袋等)を載せて作業を行ってください。



- ②フォークリフトでフレコン袋を吊り上げ、投入口の真上に持ってきます。(出来るだけ中心に持って来てください)



フォークリフトの爪が支柱に引っかからないように注意する

投入口にフレコン袋が接触する直前まで降ろす

⚠ 警告
危険ですので、フレコン袋の下に絶対に身を乗り出さないでください。また、作業前にフレコン袋が落ちてこないことを必ず確認してください。

⚠ 注意
安全のため、作業中はヘルメットと手袋を着用してください。

- ③フレコン袋下部の紐を切ります。



- ④フレコン袋のスカート部を引き出し、前後に切れ込みを入れます。



- ⑤内部のナイロン袋の結合部を切り落とします。(出来るだけ上から切ってください。) この時、土の状態によっては少し崩れて落ちてくる場合があります。



⑥土がはみ出ないように、フレコン袋のスカート部分を装置の土溜り部に入れ込みます。



⑦フォークリフトの爪を徐々に下げてフレコン袋を投入口に降ろします。
内部の土が崩れてフレコン袋が変形すれば、後は自然に土が排出されていきます。
土が崩れないときは、再度フォークリフトで吊り上げてから再び投入口に降ろして下さい。

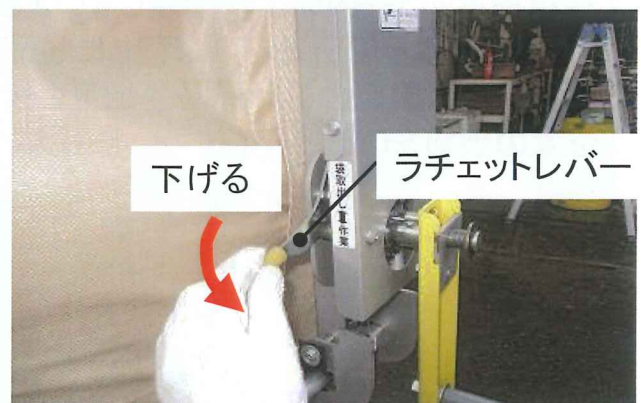


⑧袋内部の土が崩れたらフォークリフトを移動させ、移動支柱を固定支柱と真反対の位置に戻し、ロック爪を下げます。



⚠ 注意
指などを挟まないように注意してください。

⑨ラチェットレバーを下げ、「作業」状態にします。



⑩回転軸中央の巻上げ紐をフレコン袋の吊り紐に通し、フックで輪を作ります。



- ⑪ハンドルを右回転させて、フレコン袋を吊り上げます。(フレコン袋がピンと張る程度巻き上げれば十分です。)



- ⑫パワコンの電源スイッチを入れ、播種機に土を供給してください。(安全スイッチ部に土が進むまで、播種機は動きません)



3. 作業時の注意点

- ①作業を続けていますと、土の排出が止まることがあります。(土質、水分状態によってはフレコン袋内部で土の吐出口に空洞ができてしまうため)

重要

時々ハンドルを右回転させてフレコン袋を吊り上げるにより、土の排出を止めることなく作業を行うことができます。



- ②播種機ホッパー内の土が増減しないように(土の供給量と使用量がほぼ同じになるように)、排出口のシャッターを上下させて位置の調節をしてください。



- ③装置中央部には緊急用の仕切り板を設置してあります。土の排出口に差し込むと、フレコン袋からの土の供給を遮断することができます。



4. フレコン袋の交換手順

- ①排出が終わったら、フレコン袋をゆすって中に残っている土を全て落としてください。



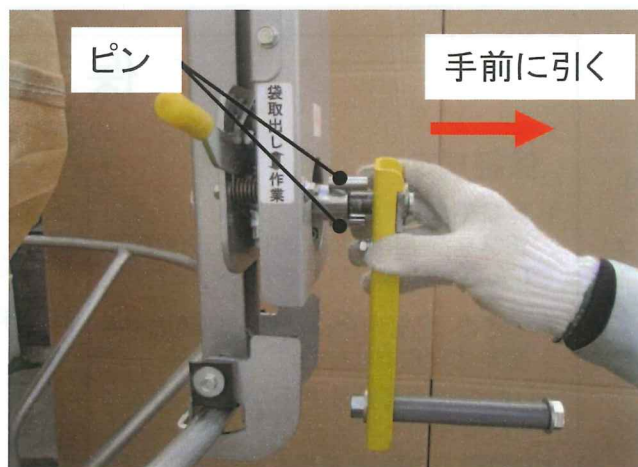
- ②ラチェットレバーを上げて「袋取出し」状態にします。
レバーが上がらないときは、ハンドルを少し右に回してから上げてください。



- ③ハンドルを手前に引いて、2本のピンから外します。

⚠ 注意

これを怠ると、後述④の袋引き出しの際にハンドルが高速で逆回転してしまい、大変危険です。必ずピンから抜けていることを確認してください。



- ④回転軸に巻き付いているフレコン袋を一気に引き出します。

重要

袋の引き出しが重い時や、より安全に交換したい時は、ハンドルをピンから抜かずに、逆回転させてフレコン袋を引き出してください。



⑤巻上げ紐からフレコン袋の吊り紐を外し、ラチェットレバーを再び「作業」状態にします。



⑥新しいフレコン袋をセットして、同様に作業を続けます。



保証書

※ 本書は再発行しませんので大切に保存してください。

保証規定

1. 保証期間内(お買上げ日より1ヶ年)に正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
 - (イ) 取扱説明書の注意事項を守らなかった場合
 - (ロ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ハ) お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷
 - (ニ) ご購入時に「お買上げ日」「販売店名」が未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (ホ) 消耗品の消耗による交換発生時

保証期間	1ヶ年
お買上げ日	年 月 日
お客様 住所	
〒	TEL
ご芳名	様

販売店 住所	
店名	印
	TEL

ご使用中の故障やご不審な点、およびサービスに関するご用命は、ご購入先へお気軽にご相談ください。その際、「販売型式」と「製造番号」を併せてご連絡ください。

 **みのる産業株式会社**

〒709-0892 岡山県赤磐市下市447 TEL 086-955-1123(代)
<http://www.minoru-sangyo.co.jp>

SC2-7201(2)